

2025 年度 第 7 回 数学談話会

【日 時】 2026 年 3 月 4 日 (水) 15 : 00 ~ 16 : 00

【場 所】 富山大学理学部 A 棟 4 階 A424 室

【講演者】 永井 節夫 氏 (富山大学理学部)

【講演題目】 等質空間・接続・テンソル・部分多様体

【講演概要】

この講演は、最終講義の数学版という位置付けで行いたいと思います。複素射影空間内には、その正則等長変換群である $PU(n+1)$ の解析的部分群の軌道として得られる等質実超曲面が全部で 5 種類あります。この講演では特に(A)型と呼ばれる等質実超曲面を材料にして、タイトルにある用語にしたがって、物語を展開します。等質空間上の等長変換で不変な線形接続は、ある線形写像に対応し、不変なテンソル場は、やはりある線形写像に対応し、等質部分多様体の構造も、ある線形写像で全て記述でき、また不変テンソルの共変微分は代数的計算に帰着します。この講演の内容は、現在執筆中の論文「Reductive decompositions and homogeneous structures of homogeneous real hypersurfaces of type (A) in $P_n(C)$ by Setsuo Nagai」に基づきます。

*14 時 30 分よりお茶を準備してお待ちしております。

